

どーらく 改題 逆説土楽たより

断捨離考

7月号(NO34)通巻 184号

2021年7月10日(土)発行(毎月10日)

【農暦】乱調な天気では農作業もままならない!

○ここ数日は雨が降ったり止んだり、昨日今日(8日)と湿度が高いのか蒸し暑い。7日は七夕で、小暑で、梅雨が明け本格的にな夏になる頃だという。入梅宣言もないまま、落ち着きのない天気が続いている。梅雨のしとしと雨はではなく、俄か雨か豪雨である。線状降水帯は九州地域(球磨川氾濫)が多かったが、東海、関東地区まで広がってきている。線状降水帯の気象名称もすっかり定着してしまった。コロナもあり、七夕を祝う気分にはなれない。織星、彦星も見えそうでなかった。

○熱海で土石流が発生し救助活動が今も続いている。広島の高雨の被災者の追悼、今日は島根。松江などで線状降水帯が発生した。豪雨災害と避難指示がテレビ映像になって繰り返し流れている。異常な気象は地球温暖化を抜きには考えづらい。人災に近い。



<草繁茂・畑へ、>4日撮

SDGSの課題の通り、人類の在り方が問われているように思う。大袈裟ではない。

○天候に翻弄され、それにコロナ禍もあり、体調もおかしくなる。心配事も増えるばかりである。川柳で「ここが痛いここが変だよ加齢です」と詠んでいたが、加齢だけではない。乱調な天気では農作業もままならない。草の繁茂が心配になる。だが、梅雨時の濡れたみどりの草花も、みどりの絨毯の水田の景色もいい。癒される。救いがある。

○天気と農作業日が、チグハグが多いが、草刈りを頑張っている。ブルーベリーも一時と比べると半減かなと思うが、それなりの収穫があった。お裾分けも出来た。黒豆、小豆を蒔いた。キジに食べられても、厚播きにした。雨降りでか被害無しで、間引きが必要なほどである。何が幸いするかわからない。



<ブルーベリー>4日撮影

○胡瓜、隠元、茄子、ピーマンも採れ始めた。遅霜にやられたじゃが芋はやはりだめだった。トマトもそろそろ収穫出来そうである。菜園が華やぐ時、草の繁茂力に負けない、草刈り第一にして、良い菜園にしたいと思う。(了)

【楽農】<畑>草刈り。黒豆、小豆の種蒔き。ブルーベリー、胡瓜、隠元、茄子、ピーマンの収穫。じゃが芋は試し堀だけで雨で収穫出来ず、絹さやの片付け。

【楽市】イベントなど; 詩吟例会(10,1日) 笠吟連(13日) 川柳の会(3日) 地元の河川清掃(4日)

【つぶやき=Tweet】異常気象も怖い筋の通らない政治も怖い！

○オリパラ開催2週間前になっても、コロナ感染が拡大する中で、その対応の議論が続いている。線状降水帯の豪雨が中国（島根・鳥取）から九州（熊本・宮崎）に、熱海の土石流の被災者の捜索のニュースがコロナ対策と重なり報道されている。こんな状況の中で、後手後手論議が続き、コロナ対策、指示違反には融資止めの発言が、モリ・カケ・桜を継承した政権の問題発言は今も続いている。異常気象も怖い筋の通らない政治も怖い。

○8日朝の“武田鉄也の三枚おろし”を車の中でたまたま聴いた。チョットしか聴けなかったので、ネットで調べたらこんな風に紹介されていた。少し長くなるが「ポストコロナ期を生きるきみたちへ。コロナ・パンデミックによって世界は変わった。グローバル資本主義の神話は崩れ、医療や教育などを『商品』として扱ってはならないことがはっきりし、一握りの超富裕層の一方で命を賭して人々の生活を支える多くのエッセンシャルワーカーが貧困にあえぐ構図が明らかとなった。私たちは今、この矛盾に満ちた世界をどうするかの分岐点にいる。この『歴史的転換点』以後を生きる中高生たちに向けて、5つの世代20名の識者が伝える『生き延びるための知恵』の数々」とあった。今の社会、今の政治をこのままで、これからの人が引き継ぐのは忍びないと思う。今も危ういものだから尚更である。



＜胡瓜と隠元＞4日撮影

○東京都議選挙が4日にあった。投票率は、42.39%で、コロナの影響もあったと思うが前回より8.89ポイント低い。安倍政権時の衆議員選挙では52.66%（前々回）、53.68%（前回）で約半数が投票していない。政治不信や諦めの表れであると思う。武田鉄也の三枚おろしの話ではないが、人々の生活の在り方が問われている。人類の在り方まで問われる時代にある今、政治をあきらめてはいけないのだと思う。投票率が上がれば政治は変わると思う。秋までには衆議院選挙がある。ポストコロナは貧困と温暖化対策、そのためには覇権主義風潮の是正かなと思う。まずは投票することかなと思うが、これらを託せる政治家を選びたいものである。

○線状降水帯の豪雨だけでなく、巨大化台風など異常な天候の災害が毎年拡大しているが、先月26日のアメリカ・シアトルでは、最高気温が39.4度（翌日には40.0度）まで上昇して、この時期の最高気温の平均は23度で16度も高かったことになる。中国内陸部、シベリヤの熱波、異常気象は世界中で起こっている。日本だけではない。

○アメリカのトランプ前大統領のパリ協定離脱もあった。政治で変えられてしまうものもある。怖い。コロナもオリパラも迷走続き、だが、諦めは駄目だと思う（了）

○断捨離考：雑誌を少しだけ整理、停止は駄目

【後記】緑は良いが、雨にコロナが鬱陶しい！

【HP；kogure農場に転載】

発行者；小暮虎雄

住所；笠間市本戸4201-10

携帯電話；090-9333-4135

HP；kogure農場

メール；torao-k@nifty.com